

# 殺虫剤

マラソン・MEP 乳剤

農林水産省登録 第 14166 号

性状：黄褐色可乳化液体  
 毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)  
 消防法：第 4 類第 2 石油類  
 有効年限：3 年  
 包装：500ml× 20

## トラサイド® A 乳剤(トラエース)

有効成分：マラソン (PRTR・1 種)・・・10.0%  
 MEP (PRTR・1 種)・・・40.0%  
 その他成分：有機溶剤、界面活性剤等・・・50.0%  
 (キシレン (PRTR・1 種) 12.5%)  
 (ポリ (オキシエチレン) = アルキルエーテル (PRTR・1 種) 20.0%)  
 (1-アールオキシ-2,3-エポキシプロパン (PRTR・1 種) 2.0%)  
 (エチルベンゼン (PRTR・1 種) 1.2%)  
 (直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及び塩 (PRTR・1 種) 1.9%)

トラサイド®はサンケイ化学㈱の登録商標です。

### 特長

- スミチオンとマラソンを混合しさらに特殊浸透性活性剤を配合した製剤です。
- 強力な浸透性により樹皮内に潜入した幼虫に優れた殺虫効果を示します。
- ブドウトラカミキリには 10 月下旬～ 11 月上旬頃の秋期防除または 2 月下旬～発芽前(休眠期)の春期防除で優れた効果が得られます。

### 適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	10 アール 当り 使用流量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	マラソンを 含む農業の 総使用回数	MEP を 含む農業の 総使用回数
もも	コスカシバ	200～ 300 倍	—	収穫後～ 発芽前 (幼虫食入期)	1 回	樹幹及び主枝に 十分散布する	5 回以内	6 回以内 (樹幹処理は 1 回以内)
ネクタリン					3 回以内			
すもも		2 回以内			2 回以内			
りんご	カミキリムシ類	200 倍	—	産卵初期～ 産卵最盛期 直前但し収穫 30 日前まで 4～7 月 但し収穫 30 日前まで 7～8 月 (幼虫食入期) 但し収穫 30 日前まで		3 回以内	樹幹部に 十分散布	5 回以内 (休眠期から芽 出直後までは 1 回以内)
	キクイムシ類							
	リンゴアナアキ ゾウムシ				地際部灌注			
なし	カミキリムシ類	—	—	6～7 月 (産卵初期～ 産卵最盛期直前) 但し収穫 21 日前まで 4～7 月 但し収穫 21 日前まで	5 回以内	樹幹部に 十分散布	5 回以内 (休眠期は 1 回以内)	6 回以内
	キクイムシ類							
くり	カミキリムシ類	100～ 200 倍	—	裂果前 但し収穫 14 日前まで	1 回	樹幹部に 十分散布	4 回以内	4 回以内 (樹幹処理は 1 回以内)
	クリタマバチ	200～ 700ℓ	—	発芽直前		散布		
みかん	カミキリムシ類	200 倍	—	産卵最盛期～ 幼虫食入初期 但し収穫 14 日前まで	1 回	樹幹部に 十分散布	5 回以内	5 回以内 (樹幹処理は 1 回以内)
おうとう	リンゴアナアキ ゾウムシ		—	—		7～8 月 (幼虫食入期)		
	コスカシバ	3ℓ / 樹	—	—	地際部灌注			
		—	—	—	収穫後～萌芽前 (幼虫食入前)	—	樹幹及び主枝に 十分散布する	

作物名	適用病害虫名	希釈 倍数	10 アール 当たり 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	マラソンを 含む農薬の 総使用回数	MEP を 含む農薬の 総使用回数
ぶどう	ブドウトラカミ キリ	200 ～ 300 倍	200 ～ 700 ℓ	発芽前（休眠 期）	2 回以内	散布	6 回以内	4 回以内 (収穫終了後から 萌芽までは 2 回以内、萌 芽後は 2 回 以内)
かき	ヒメコスカシバ	200 倍	—	産卵期～幼虫 食入初期 但し収穫 45 日前まで	2 回以内	樹幹部に十分散 布	4 回以内	3 回以内 (樹幹処理は 2 回以内)
桑	カミキリムシ類	100 ～ 200 倍	100 ～ 300 ℓ	発芽前（3 ～ 4 月） 及び夏切直後	6 回以内	散布	6 回以内	6 回以内
		100 倍		晩秋期				

## 使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。
- 本剤が他の農作物の葉にかかると薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
- ぶどうの休眠期、くりの発芽直前に使用する場合、使用時期が遅れると新芽、新葉に薬害を生ずるおそれがあるので、時期を失ないように注意してください。
- ぶどうに使用する場合、本剤は開花の日以前の使用であるので安全使用基準に該当しないが、MEPを含む農薬の使用回数は2回以内と決められているので留意してください。
- カミキリムシ防除に使用する場合は残効性が短く、使用時期を失する効果が劣るのでの適期に散布するように注意してください。産卵最盛期～幼虫食入期が本剤散布の適期です。  
なお、カミキリムシ類成虫の発生が長びく場合は、産卵最盛期直前と幼虫食入期の2回散布が効果的です。
- 散布液が葉にかかると薬害を生ずるおそれがあるので、樹幹部のみ散布してください。特に新葉時期の散布は薬害を生じやすいので注意してください。
- 調製した散布液はその日のうちに使用してください。
- 雨天や降雨直後の散布は殺虫効果が劣るのでさけてください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
- 本剤をみかんに使用する場合は、コート薬剤と混合して散布しても良いです。
- 桑に使用する場合は、発芽前(3～4月)及び夏切り直後に薬液がしたり落ちる程度に十分散布してください。発芽後の散布は薬害を生じるの使用しないでください。
- 本剤は自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよう注意してください。

## 安全使用上の注意事項

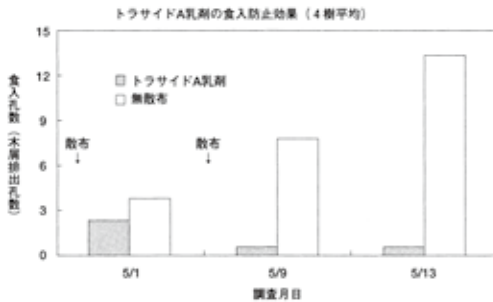
- 誤飲などないよう注意してください。  
誤って飲み込んだ場合には吐かせないで直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に以上を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- マラソンの解毒剤としては、硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の投与が有効であると報告されています。  
MEPの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤の投与が有効であると報告されています。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。  
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。  
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。  
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

## 水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物(魚類・甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないよう調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

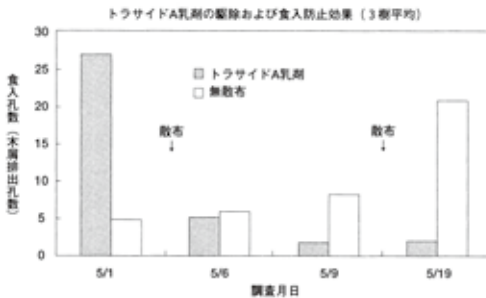
## トラサイド A 乳剤技術情報

### なしのキクイムシに対するトラサイド A 乳剤の効果—1 (予防効果)



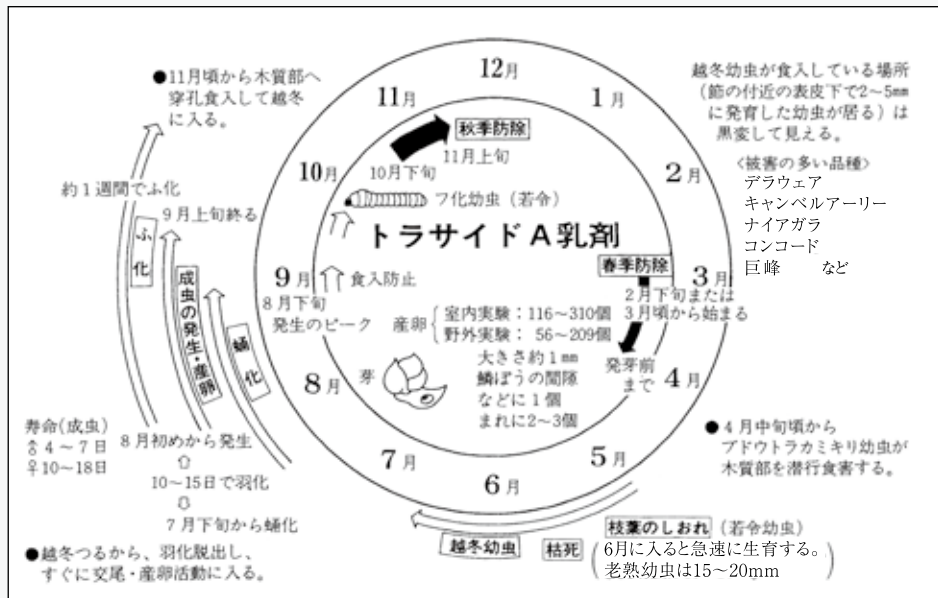
試験機関：秋田県果樹試験場・天王分場  
処理月日：2002年4月20日、5月2日  
主幹部（地上1.0～1.2m以下）  
に散布  
調査月日：2002年5月1日、9日、13日

### なしのキクイムシに対するトラサイド A 乳剤の効果—2 (駆除および予防効果)

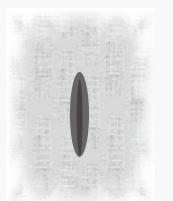


試験機関：秋田県果樹試験場・天王分場  
処理月日：2003年5月2日、12日  
主幹部（地上1.0～1.2m以下）  
に散布  
調査月日：2003年5月1日、6日、9日、19日

## ブドウトラカミキリの生態と防除時期



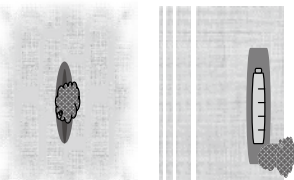
## コスカシバの生態と防除時期



樹皮の裂け目、枝の分岐部に産卵する



10月上～中旬(秋期)、  
2月下旬～3月(春期)が防除適期



食入孔から糞と樹液の混合物が排出される

樹皮下を幼虫が食害する  
幼虫越冬する

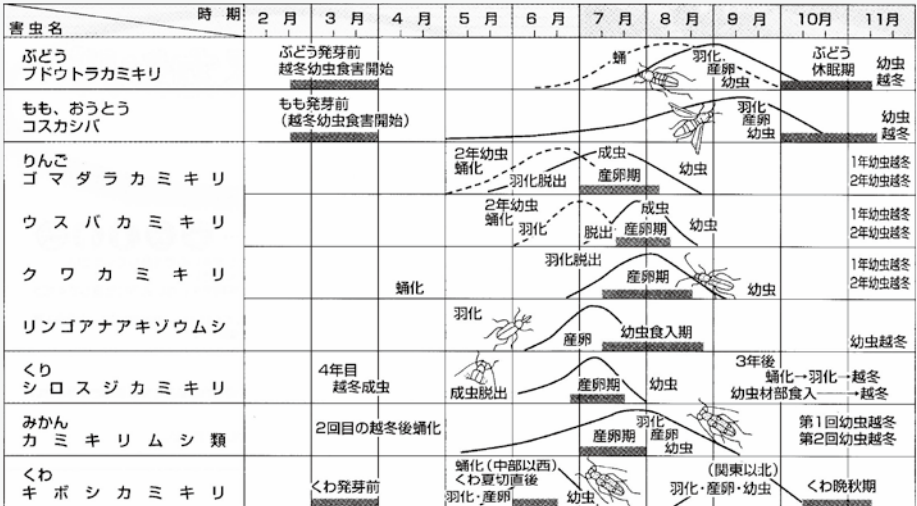


6～9月に羽化



トラサイド A 乳剤の散布適期

【図の太線部分が適期を示します。地域により差があります。】  
 【詳細は病害虫防除所等に問い合わせて下さい。】



※カミキリ類の産卵期散布は食入初期の幼虫に対して、殺虫効果を示します。

※図中の点線は蛹、実線は成虫の発生推移を示します。

トラサイド A (200倍) の混用事例 (休眠期防除)

薬剤名	ブドウ	もも	スモモ
スプラサイド乳剤		○	○
石灰硫黄合剤	×		
チオノックフロアブル		○	○
デランフロアブル	○		
パスポートフロアブル	○		
ビオネクト	○		
フロンサイド SC	○		
ベフラン液剤	○		
ベンレート水和剤	○		
IC ボルドー		×	×
4-12 式ボルドー	×		